

STOP! 精神医療センター富谷移転、  
2・23 みやぎユーザーズアクション

“声なき声と共に”

# Action News

アクションニュース

vol.022

2023.8.18

【毎週金曜日発行】

stop.iten223@gmail.com



長年培った「にも包括」  
崩壊させないで!

要望書を手渡す小泉潤医師(手前)

## 仙南ネットワーク要望書提出

富谷市移転は「※にも包括」を崩壊させる! ...P2

地域医療を守る共同行動みやぎ連絡会要請活動...P3

【告知】Stop! 4病院再編連続アピール行動

Nothing about us without us!

私たち抜きに私たちのことを決めるな!



facebook

## 仙南ネットワーク要望書提出 富谷市移転は「※にも包括」を崩壊させる！



富谷市移転白紙撤回を求める仙南ネット

### 仙南ネット要望書提出 富谷市移転白紙撤回を要求

8月9日(木)精神障害者のくらしと医療を考える仙南ネットワークでは、7月23日に地元報道社による「東北労災病院、宮城県立精神医療センターの移転合築問題 9月にも基本合意締結か」報道を受け県への要請を行いました。仙南ネット8名が参加し、保健福祉副部長他3名が対応しました。仙南ネットが県に撤回を求める要望書を出すのは2度目。代表からは「県立精神医療センター富谷市移転は、これまで名取で培ってきた「にも包括」を崩壊させる！」と訴え、参加した精神医療ユーザーからも移転に伴う問題点などの指摘とともに、精神医療ユーザーに対する配慮に欠ける村井知事の発言についても指摘した意見が出されました。

以下、要望書の内容です

2023年8月9日

宮城県知事 村井 嘉浩 殿

精神障害者のくらしと医療を考える仙南ネットワーク

県立精神医療センターの富谷市移転の白紙撤回を求める要望書  
さて、7月23日に地元報道社による

「東北労災病院、宮城県立精神医療センターの移転合築問題 9月にも基本合意締結か」報道を受け、県立精神医療センター富谷市移転の白紙撤回を再度求めるものです。

県立精神医療センターは、旧名取病院以来、65年

を越える歴史の中で徐々に偏見を克服しながら、現在の施設

とネットワークがつくられ、精神医療センター職員と協力者によって、グループホームが県内では先駆けてつくられ、地域で支えるネットワークが、名取市を中心に県南各市町に拡大してきた歴史があります。

2月20日に取り交わされた日本赤十字社との「確認書」には新たに『精神外来機能について協議を進める』と明記されましたが、デイケアや訪問看護はなく外来機能を残すだけでは取り残される患者さんの問題解決にはなりません。患者さん達は慣れ親しんだ主治医に診てほしいのです。

精神疾患をお持ちの方は、ただ通院して診察を受け、服薬して治療を続けられれば良いというわけではありません。

医療や福祉をはじめとした様々な方の関わりがあつてこそ、一人ひとりが医療とのつながりを途切れさせることなく、地域生活を可能にするものです。なかには、地域での支援を受けながら、長い時間をかけて一人で通院できる力を取り戻していく方もいますが、富谷市への移転構想によって当事者の方々の症状や生活に不安をもたらしていることは大きな問題です。

県諮問機関である精神保健福祉審議会では、議論の中心は「県立精神医療センターの富谷移転」となり、今年2月の審議会では県南の包括ケアへの打撃を懸念し「富谷市移転反対」の意見が大勢を占めました。5月の審議会においては「病院整備の確実性の高い富谷市明石台において、精神医療センターの移転整備を進めたい」との県の考えが示されましたが、批判が相次ぎ、18名の委員の総意に基づき「(県の考えは)認められない」という会長の意見が出されました。

また、県精神科病院協会から「県立精神医療センターの富谷移転に対する見解」(R4.11.24)、「精神医療センターの富谷移転と合築に関わる問題点」(R4.11.24)、「県立精神医療センターの富谷移転に関する協議確認書」に対する疑問」(R5.2.27)、「県委託のコンサルタント会社の報告を受けて-外来30人の衝撃-」(R5.4.27)など、県が示す再編方針に対して反対意見や問題点の指摘があります。

以上のことから、県立精神医療センター富谷市への移転について白紙撤回を求めるものです。

以上

#### ※「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」(通称:にも包括)とは

精神障害の有無や程度にかかわらず、誰もが安心して自分らしく暮らすことができるよう、医療、障害福祉・介護、住まい、社会参加(就労など)、地域の助け合い、普及啓発(教育など)が包括的に確保された、地域共生社会の実現に向かっていく上で欠かせないシステムのこと

## 地域医療を守る共同行動みやぎ連絡会 要請活動



### 4病院再編構想白紙撤回を 仙台市外移転の是非を問う

また、翌10日には4病院再編統合・移転反対の署名簿4万8000筆を提出した地域医療を守る共同行動みやぎ連絡会の要請活動が行われ、約5万人の署名を重く受け止め4病院再編構想の白紙撤回を求めました。代表からは「日本の医療制度の下では、黒字は難しい。合築、統合で展望が見出せるように言うのは欺瞞」と指摘し、救急医療についても「仙台市内は、一週間で1,000件が救急対応できていない状態。2病院が仙台市外に出て行くことの展望はあるのか?」という問われ、県「仙台市外からの受け入れも対応できるようにしていることも背景にある。」とのこれまでと同様の回答。参加した医療団体からも「具体的なものが示せていない状態での基本合意か? 受療権の保障に対する意見を言う場がないのでは?」との意見が出されました。

### 【告知】Stop! 4病院再編 連続アピール行動

Stop!4病院再編連続アピール行動  
村井知事が進める4病院移転再編計画の最大の問題点は患者や働く人々などの当事者を置き去りにしていることです。

さらに専門家からも多様な課題が指摘されています。

先の仙台市議会議員選挙でもこの問題が大きく取り上げられました。そうした中、村井知事からは9月をめどに労災病院との「基本合意」を取り交わしたいとする発言も報じられています。

自治体の長の仕事は何よりも住民のいのちと暮らしを守ることです。村井知事には当事者の事情・県民の声に真摯に向き合うようしっかり求めていきましょう。是非アピール行動にご参加ください。

呼びかけ:ともに市政を作る仙台市民の会

連絡先:080-5562-4214 新里

精神医療センター 東北労災病院  
がんセンター 仙台赤十字病院

# Stop! 4病院再編 連続アピール行動

呼びかけ:ともに市政をつくる仙台市民の会

**8/31** JR名取駅西口  
(木) 7:30~8:30

**9/5** 宮城県庁前  
(火) 12:00~13:00